

今年の第九は、これで決まり!

東京多摩交響楽団

指揮／新田 敏則



第九

2018年 12月1日(土) 午後2時開演
午後1時15分開場

小金井 宮地楽器ホール「大ホール」

ソプラノ:松原 典子 アルト:堀 万里絵 テノール:渡邊 公威 バリトン:金 努

プログラム

交響曲第35番ニ長調「ハフナー」K.385 (W.A モーツァルト)

交響曲第9番ニ短調「合唱付」Op.125 (L.v. ベートーヴェン)

合唱/TAMAコンセール・アミ混声合唱団

▶合唱指導:山口和子、金 努 ▶ピアノ伴奏:橋詰香菜、岡田真歩

プレイガイド

●小金井宮地楽器ホール ●永田珈琲(小平駅南口グリーンプラザビル2F)

●まつみ書店(一橋学園駅北口、学園商店街)

入場料 S席/4,800円 A席/3,800円 学生席/2,500円

チケットの郵送、送料・振込料なしで承ります!

《お問合せ》 Tel ▶080-6889-4586(ニッタ) 090-4178-5509(マエダ)

Fax ▶0438-36-0001

Email ▶sym.crea@jcom.home.ne.jp

主催 コンセール・アミ小金井 東京多摩交響楽団

後援/小平市 東久留米市 西東京市 小金井市教育委員会 国分寺市教育委員会 国立市教育委員会
清瀬市教育委員会 東村山市教育委員会 東大和市教育委員会



2016年12月23日 小平市民文化会館

東京多摩交響楽団

「東京多摩交響楽団」は1976年9月、フランスのパリから帰国した指揮者の新田敏則が、故郷・岩手県釜石市で、ヴァイオリンの辻久子をソリストに帰国記念演奏会を行った際に使用した「東京アカデミア交響楽団」が起源で、1983年5月からは「東日本交響楽団」として、千葉県文化会館を拠点に活動が続けられ、日比谷公会堂や木更津市民会館でも演奏された。この当時の後援会では、ハマコウの愛称で親しまれた、今は亡き浜田幸一衆議院議員が名誉会長を引き受けられ、話題を呼んだ。

1994年3月、新田の居住地、小平市の文化会館オープンを機に、活動の拠点を

同地に移し、現在の東京多摩交響楽団が活動を開始し、内外のソリストとの共演、各地の節目での「第九」など、多くの演奏が行われて来た。

地方での活動には特に力を注ぎ、毎年、東北地方への演奏旅行が行われ、最近では本州最北の大間町での演奏が恒例になっている。

又、震災のあった2011年からはレベルアップを計り、小平市民文化会館を主会場に東京コダイラ・シティ管弦楽団の名称で定期公演が開始された。2012年に演奏された「新世界より」のライブCDがリリースされているが、その演奏は都内の法人オーケストラに「優るとも劣らない」と評価されている。

オーケストラのモットーは、“若人の人間形成と成人の生き甲斐に貢献すること”

ソリスト紹介



●ソプラノ 松原典子

東京都出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞を受賞。これまでに、オルフ『カルミナ・ブрана』、ヘンデル『メサイア』、モーツァルト『フォーレ』『レクイエム』などのソプラノを務める他、オペラでは、東京二期会『ウィーン気質』、日生オペラ『ルサルカ』『魔笛』の他、ヤナーチェク『利口な女狐の物語』女狐、オフエンバック『天国と地獄』キューピッド、フンパーディング『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル役など多数のオペラに出演。録音に参加したCD「夢二の歌(セノ楽譜表紙絵による歌曲集)」が発売中。二期会会員。東京室内歌劇場会員。東京少年少女合唱隊指導者。



●アルト 堀 万里絵

国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。二期会オペラ研修所第51期マスタークラス修了。修了時に優秀賞、奨励賞受賞。新国立劇場オペラ研修所第11期修了。ビゼー『カルメン』タイトルロール、モーツァルト『フィガロの結婚』ケルビーノ役、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ役、プーランク『カルメル会修道女の対話』マザー・マリー役、シュトラウスII世『こうもり』オルロフスキー役、リュリ『アルミード』タイトルロール、ラモー『プラテ』(日本初演)ジュノン役他、様々なオペラ作品やコンサートに出演。ベートーヴェン『第九』の他、宗教曲ではモーツァルト『レクイエム』、ドヴォルザーク『スターバト・マーテル』などのソリストも務める。第24回ソレイユ新人オーディション審査員奨励賞受賞。第7回藤沢オペラコンクール入選。第16回日仏声楽コンクール第3位入賞。二期会会員。



●テノール 渡邊 公威

宮城県石巻市出身。国立音楽大学大学院オペラ科修了。文化庁新進芸術家海外研修制度にてローマに留学。E.カルーソー国際声楽コンクール、オルヴィエート国際声楽コンクール、Vissi d'arte国際声楽コンクール、日本声楽コンクール等、国内外のコンクールに入賞。『魔笛』タミーノ、『愛の妙薬』ネモリーノ、『ルチア』エドガルド、『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『リゴレット』マントヴァ公爵、『カヴァレリア・ルスティカーナ』トゥリッドゥ、『秘密の結婚』パオリノ、『ウリッセの帰還』イロー、『カプリッチョ』イタリア人テノール歌手、『こうもり』アイゼンシュタイン、『天国と地獄』フルート等で、二期会ははじめ数々のプロダクションでオペラに出演し大好評を博す。コンサートでも「第九」、「メサイア」、「レクイエム」、「小荘厳ミサ」等のテノールソリストとして出演。2014年8月にはイタリア・オルヴィエートのマンチネッリ歌劇場にて『愛の妙薬』ネモリーノ役で出演し、イタリアデビューを果たす。山田正明、田口興輔、伊原直子、在原勝、Nicoletta Panni、Sergio Oliva、Gabriella Ravazziの各氏に師事。二期会会員。



●バリトン 金 努

武蔵野音楽大学卒業及び、同大学院修了。福井直秋記念奨学生。二期会オペラ研修所マスタークラス修了後に渡伊。フィレンツェにてオペラ歌唱法の研鑽を積み、2006年「ラ・ボエーム」マルチェッロ役でイタリアデビュー。翌2007年は「椿姫」ジョルジョ・ジェルモン役も好演している。2017年には、日本・バチカン国交樹立75周年記念事業の一環で、ローマ法王の御前で謁見演奏を成功させる。国内では、ドイツ・ロストック市立国民劇場共同制作公演「バルシファル」クリングゾル役をはじめ、「リゴレット」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「道化師」「蝶々夫人」「カルメン」「こうもり」「ドン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」などのオペラのほか、「レ・ミゼラブル」ジャベール、「マイ・フェア・レディ」ヒギンズなどのミュージカル作品での評価も高い。現在は「第九」「マタイ受難曲」などのソリスト、声楽やコーラス指導などでも活躍中。第35回イタリア声楽コンソルト入選。二期会会員。